

水道関連用語の説明

経常収支比率	
指標の意味	給水収益や一般会計からの繰入金などの収益で、維持管理費や支払利息などの費用をどの程度賄えているかを表す指標
分析の考え方	単年度の収支が黒字であることを示す100%以上となっていることが必要
算出式	経常収益 ÷ 経常経費 × 100 (%)
当該値	【函館市】110.82 【類似団体平均】114.43 【全国平均】113.03
流動比率	
指標の意味	短期的な債務に対する支払能力を表す指標
分析の考え方	1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金などがある状況を示す100%以上であることが必要
算出式	流動資産 ÷ 流動負債 × 100 (%)
当該値	【函館市】140.41 【類似団体平均】289.8 【全国平均】264.16
企業債残高対給水収益比率	
指標の意味	給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標
分析の考え方	明確な数値基準はないと考えられる。経年比較や類似団体との比較などによる
算出式	企業債現在高合計 ÷ 給水収益 × 100 (%)
当該値	【函館市】442.25 【類似団体平均】301.99 【全国平均】283.72
料金回収率	
指標の意味	給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表した指標
分析の考え方	料金回収率が100%を下回っている場合、給水に係る費用が給水収益以外の収入で賄われていることを意味する
算出式	供給単価 ÷ 給水原価 × 100 (%)
当該値	【函館市】105.62 【類似団体平均】107.05 【全国平均】104.60

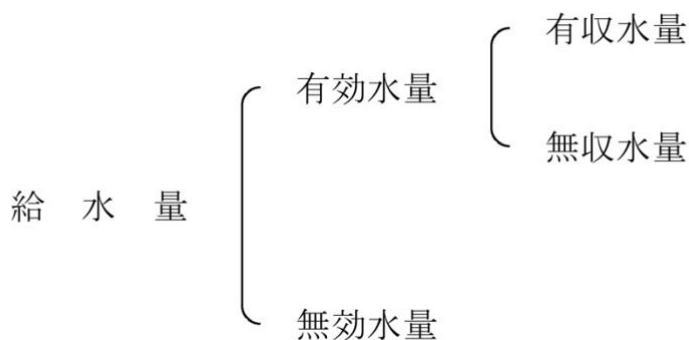
出典:函館市上下水道事業経営ビジョン 2017-2026(令和5年3月改定)
総務省が公表している、令和2年度決算における経営比較分析表に基づいた数値(水道事業)

有収率	
指標の意味	施設の稼働が収益につながっているかを判断する指標
分析の考え方	100%に近ければ近いほど施設の稼働状況が収益に反映されているといえる
算出式	年間総有収水量 ÷ 年間総配水量 × 100 (%)
当該値	【函館市】 84.17 【類似団体平均】 90.09 【全国平均】 89.82

出典：函館市上下水道事業経営ビジョン 2017-2026(令和5年3月改定)

3 給水量等

- (1) 給水量…自己の給水区域に対して給水した水量。
- (2) 有収水量…料金徴収の対象となった水量。
- (3) 無収水量…料金徴収の対象とならなかった水量。
- (4) 有効水量…有収水量+無収水量。
- (5) 無効水量…漏水等による損失水量。



出典：令和2年度 北海道の水道(北海道環境生活部環境保全局環境政策課)

予防保全	損傷、腐食その他の劣化、故障等を未然に防ぐ管理手法のこと。予防保全には、時間計画保全、状態監視保全の2種類がある。
事後保全	損傷、腐食その他の劣化、故障等が発生した後、対症的に修繕・復旧を行う管理手法のこと。異状原因の除去、劣化補修等がある。

出典：厚生労働省 水道施設の点検を含む維持・修繕の実施に関するガイドライン
(令和5年3月改訂版)

ピーフォス・ピーフォア PFOS・PFOA とは？

「有機フッ素化合物（^{ピーファス}PFAS）」の一種です

- 2000年代はじめごろまで、さまざまな工業で利用されました
私たちの身の回りの製品を作る際にも使われていました
- 2009年以降、環境中での残留性や健康影響^{けねん}の懸念から、
国際的に規制が進み、現在では、日本を含む多くの国で
製造・輸入等が禁止されています
- 日本国内でも、新たに作られることは原則ありませんが、
分解されにくい性質があるため、今も環境中に残っています

正式名称 と 主な用途

ピーフォス パルフルオロオクタンスルホン酸
• PFOS (Perfluorooctane sulfonic acid)

主な用途 メッキ処理剤、泡消火薬剤 など

ピーフォア パルフルオロオクタン酸
• PFOA (Perfluorooctanoic acid)

主な用途 撥水剤、界面活性剤 など

- ✓ 環境省や自治体が、
河川等のPFOS・
PFOA濃度を測定※
公表しています



※ 2009年より測定を実施

- ✓ 測定結果によると、
環境中のPFOS・PFOAは、
少しずつ減っています



- 環境省では、2020年に水道水や環境中の水の目標値を定め、
飲み水からの摂取を防ぐ取組を進めています
- 2024年6月には、食品安全委員会が健康影響について
包括的に評価を行い、その結果を公表しました
- これを踏まえつつ、環境省では、安全・安心のための
取組を引き続き進めます

